

指定管理者制度活用事業 評価シート

1. 基本事項

施設名称	八ヶ岳少年自然の家	評価対象年度	平成24年度
事業者名	・事業者名 一般社団法人富士見町開発公社 ・代表者名 理事長 小林 一彦 ・所在地 長野県富士見町富士見6666番地703	評価者	青少年育成課長
指定期間	平成23年4月1日～平成28年3月31日	所管課	市民・こども局こども本部子育て施策部青少年育成課

2. 事業実績

利用実績	①年間延べ利用者数 96,521人 ②年間延べ利用団体数 733団体
収支実績	<p>1 収入 単位:円</p> <p>指定管理料 260,546,174</p> <p>利用料金収入 8,580,536</p> <p>自主事業収入 399,281</p> <p>その他収入(食堂他) 90,190,706</p> <p>合 計 359,716,697</p> <p>2 支出</p> <p>人件費・賃金 168,058,971</p> <p>光熱水費 26,838,072</p> <p>委託費 22,882,284</p> <p>消耗品費 31,516,257</p> <p>食材料費 65,326,498</p> <p>修繕費 4,960,893</p> <p>その他経費 35,856,411</p> <p>合 計 355,439,386</p> <p>3 差引 4,277,311</p>
サービス向上の取組	アレルギー表示対象品目の資料及びアレルギー代替食品を提供し、特別な対応が必要な利用者のニーズにも応えられる体制を整えている。

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
利用者満足度	事業推進	施設の目的に合った事業が実施されているか	5	3	3
		計画どおり事業が実施されているか			
	事業成果	事業成果として利用者数に増加傾向がみられるか	5	3	3
	(評価の理由)	概ね計画どおりの事業が実施されていた。第1期指定管理時の平均と比して、利用者数が約8.3%の増であった。【参考】第1期指定管理時(平成18年度～平成22年度)平均利用者数:89,156人			
収支計画・実績	適切な金銭管理・会計手続	適切な会計処理がされているか	5	4	3
	効率的・効果的な支出	計画に基づく適切な収入が確保されているか	10	3	6
		計画に基づく適切な支出がなされているか			
		支出に見合う効果が得られているか			
	効率的な執行等、経費削減の具体的な取組がなされているか				
	(評価の理由)	内規に従い、適切な会計処理がなされていた。概ね計画どおりの経費執行であった。			
サービス向上及び業務改善	施設・事業の広報	施設や事業が積極的に広報されているか	5	5	5
		広報の方法に工夫が見られるか			
	利用者への対応	利用者に対する接遇が適切にされているか	10	3	6
	学校及び行政機関との連携	事業実施に当たり学校や行政等と連携が図られているか	10	5	10
	利用者ニーズ	利用者ニーズの把握がされているか	10	4	8
把握したニーズが事業運営へ反映されているか					
	(評価の理由)	各種の広報誌に情報発信するだけでなく、かわさき市民祭りに参加し写真展示を行う他、ホームページ上で混雑状況の確認や予約申込を出来る等の工夫をしている。利用者に対し、概ね良好な接遇が図られていた。主な受入事業である市内小中学校の自然教室事業をはじめ、教育委員会及び学校との連携を密にし、円滑な運営が行われている。地域自治体や周辺施設との連携を図ることで、安全かつ充実したプログラムを実現している。これまでは職員が行っていた清掃業務を専門業者に委託する事で、アンケートに書かれていた汚れや備品の欠品を無くすなどの努力をしている。また、Wi-Fi環境の整備など、施設をより利用しやすくなるように工夫している。			

組織管理体制	適正な人員配置	利用人員等を考慮し、事業実施に必要な人員が配置されているか	10	3	6
		事業の目的を考慮した適正な職員が採用されているか			
	職員の研修体制	職員のスキルアップを図るために必要な研修等が実施されているか	5	3	3
	個人情報等の取扱	個人情報保護の法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用がなされているか	5	3	3
(評価の理由) 必要な有資格者が採用され、計画どおりの人員配置が行われた。 予定どおりの研修が実施された。 個人情報の取扱いについても適切な運用がなされていた。					
適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	5	3	3
	利用者の安全確保	利用者の安全確保のため、工夫がされているか	5	3	3
		事故等が発生した場合に適切な対応が行われているか			
	防犯対策	施設の防犯のための工夫がされているか	5	3	3
		緊急時のマニュアル等が整備されているか			
	災害への対応	避難訓練や消防訓練が適正に実施されているか	5	3	3
災害発生時のマニュアル等が整備されているか					
(評価の理由) 修繕の必要な箇所を確実に把握し、利用者へのサービス低下にならないよう、迅速かつ適正な修繕に努めた。 事故等が発生した場合のマニュアルが整備され、適切な対応がなされていた。 防犯に係る緊急時のマニュアルが整備されており、計画にある防犯のための取組が実施されていた。 災害発生時のマニュアルが整備されており、法定訓練等が実施されていた。					

注) 配点×(評価段階/5)=評価点

4. 総合評価

評価点合計	68	評価ランク	C
-------	----	-------	---

注) 評価点:100点満点。評価ランク:5段階評価
A(90点以上):特に優れている、B(80点以上90点未満):優れている、
C(60点以上80点未満):適正である、D(40点以上60点未満):改善が必要である、
E(40点未満):問題があり適切な措置を講じる必要がある

5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

八ヶ岳の自然を十分に生かした事業展開や教育委員会及び学校との連携を密にした自然教室を円滑に受入れるなど、施設の効用を適切に発揮している。利用者アンケートに基づく適切な改善を実施することで、満足度・利便性の向上に取り組んでいる。また、Wi-Fi環境の整備など、施設をより利用しやすくなるように工夫している。

6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

引き続き、青少年の体験学習や、各種広報媒体の更なる充実及び職員の資質向上のため、適切な管理運営を行うこと。大規模災害にも備えた防災体制の強化に努めること。